

みさきの Style

～ みんなでさんかくきっちりのびる

こどもとつむぐ みさきの教育

文責：村田典子

最終号 (R6年3月19日)



お世話になりました

～復活・挑戦・成長の1年でした～

ポストコロナの生活が日常化したとはいえ、コロナやインフルエンザの感染が全くないわけではなく、感染予防をしつつ…の1年間でした。

運動会をはじめとする様々な行事は、元の形を参考にしつつ復活させることができました。

この1年間は、12月末に本校HPの「みさきの小10大ニュース」でも報告しましたが、いろんなイベントや新たなチャレンジ、嬉しかったこと等ありました。子どもたちは、それらの教育活動の中で、着実に力を付けて、それぞれの成長を見せてくれました。それは、保護者や地域の方のご理解とご協力あればこそ…です。本当にお世話になりました。個々の子どもたちの成長等は、修了式で配付する「あゆみ」をご覧ください。

そんな様々な取組の中で、6年生が「町の未来デザイン発表会」で提案したゴミ拾いの活動がNPOさんと美咲野ベースのお力により、「おそうじ合戦☆美咲野春の陣」として実現します(左はそのポスターです)。



本校が掲げる「みんなでさんかくきっちりのびる」取組になりそうです。

学校教育が社会に広がっていくことがありがたく、とても嬉しいです。

たくさんの温かいご支援ありがとうございました。

6年生の巣立ち～ご卒業おめでとうございます

136名の6年生が卒業します。今年は、運動会という大きな行事も復活したので、リーダーとして大活躍でした。様々な場面で、下級生のお世話をしてくれた憧れの6年生たちでした。

卒業式も、6年間の学びを結集した成長の姿を見せてくれると思います。

今年の卒業式は、5年ぶりに5年生も参加します。

グローブ～夢と勇気のシンボルに

大谷選手のグローブについて、遅ればせながらですが、ご報告をします。

本校では、まず、全児童がグローブに触れる機会をつくることにしました。同じ時代に生きている子どもたちに、グローブを通して大谷選手の素敵な人間性と生き方を感じて欲しいからです。大谷選手からのメッセージの後半には、「この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします」とありました。「こちらこそ!」という気持ちで拝読しました。

全学級で、グローブに触った後、有志による始球式を行いました。大盛況でした(下写真)。

夢を実現し、その素晴らしさと幸せを子どもたちにも分けてくださる生きざまが、グローブから伝わってきます。夢を運んでくれた贈り物です。



新児童会発足 ～ ランチミーティング : 新委員長が施策を語る

次年度に向けて、5年生リーダーの新しい児童会が発足しました。新委員長と副委員長が、各委員会の施策を語る「ランチミーティング」を3日間に分けて開催しました。

“一生懸命は、かっこいい!安心できる♪知らない人がいない美咲野小学校”という目標に基づいて、各委員長が取り組んでみたいことを発表。例えば「みんながけがをしたときとかに、あせらずに落ち着いて処理できるようなポスターを作りたい」(保健委員会)等があり、よく考えているなど感心しました。新児童会の活躍、とても楽しみです。



【タイトル写真：3月14日 みさきのスタンダード作成 PJ】